

昭和大学新聞

第12回 学祖祭開催

6月5日、第12回学祖祭が上條記念館で開催された。学祖祭は本学の創立者である上條秀介博士の遺徳を偲ぶとともに、本学関係者が一堂に会して絆を深めることを目的としている。今年度は、学祖・上條秀介博士の親族、法人役員、同窓、職員、学生など約500名が出席した。

午前10時、学祖祭前に小口勝司理事長をはじめ法人役員と関係者は、多磨霊園（東京都府中市）を訪れ、参列者一同で黙祷を捧げ、本学の事業が順調であることと上條秀介博士の墓前に報告した。

午後1時、昭和大学管弦楽団の前奏で学祖祭が開幕。久光正学長が挨拶を述べた。その後、上條奨学賞、上條最優秀論文賞、昭和大学奨学・研究奨励基金研究者の表彰、昭和大学学業成績優秀賞の表彰が行われた。

小口理事長からは「学校法人運営方針」と題して、新型コロナウイルス感染症に関する



墓前報告(事業報告・将来計画報告)

学校法人 昭和大学
 発行人 小口勝司
 電話 (3784) 8000 〒142-8555
 東京都品川区旗の台1の5の8
 1部 50円 毎月1回発行

7月号の内容

- 1面
 - 第12回学祖祭開催
 - 奨学・研究奨励基金研究者決定
 - 学業成績優秀賞受賞者決定
 - 上條最優秀論文賞決定
 - 井上晴洋教授が米国外科内視鏡学会最高賞を受賞
- 2面
 - 上條奨学賞 受賞者決定
- 3面
 - 学校法人昭和大学 決算の概要
- 4面
 - 特別奨学生・シンシアー奨学生採用式
 - 認定看護師教育センター開講式
 - 科学研究費助成事業 交付状況
 - 昭和大学リカレントカレッジ活動報告
 - 元日本代表の宮崎大輔さんを一日講師として招致
 - 昭和大学サポート寄付金寄付者氏名

【問い合わせ先】

【本紙について：総務課大学広報係】
 03-3784-8059
 press@ofc.showa-u.ac.jp
 【各種募金・寄付について：企画課】
 03-3784-8387
 【学事について：学務課、大学院課、入学支援課】
 03-3784-8022(旗の台)
 0555-22-4403(富士吉田)
 045-985-6503(横浜)
 03-3784-8026(入学支援課)



挨拶：久光 正学長



管弦楽団による前奏

昭和医専と水原秋櫻子

日本を代表する俳人として有名な水原秋櫻子（本名：水原豊）が、宮内省侍医療御用掛もつとめた産婦人科医の重鎮であったことはあまり知られていない。

秋櫻子は、上條秀介博士と共に昭和医学専門学校（以下、昭和医専）創立に参画し、昭和3年の創立時から昭和16年まで産婦人科の教授をつとめた。『水原秋櫻子先生と昭和

医専（昭和大学資料室・編）には、医者嫌いの秋櫻子が13年もの間在籍していた理由の一つとして、「上條は一人高と東大の後輩であり、その弁術の新鮮さと激しさに賛同せずにはいられなかった」と思慮する。アンチ官立大学の旗手として医専創立を敢えて実行しようとした上條の誘いに、清廉であり潔癖でもあった秋櫻子は恐らく喝



水原秋櫻子が染筆した俳句が書かれた色紙

奨学・研究奨励基金 研究者決定

昭和大学奨学・研究奨励基金は、本学の学術研究の将来を担う活力ある若手研究者を育成するため、専任教育職員および大学院生の優れた学術研究に対して奨励金を給付するものである。対象となる活動は、学術研究諸活動と海外留学諸活動に区分されており、今年度は表のとおり選出された。

学術研究諸活動 11件（申請件数：37件）

学 部	所 属	職 名	氏 名	研究課題
医学部	内科学講座	助教(医科)	小菅 美玖	呼吸が身体認知をつくる：呼吸リズムが身体認知の再構成に与える影響に関する研究
	呼吸器アレルギー内科学部門	助教(医科)	金澤 伸洋	微小変化型ネフローゼにおけるIL-33の意義
	内科学講座	助教(医科)	平澤 優弥	加齢による免疫老化および免疫疲弊のステータスとがん薬物療法の治療効果の相関性
	耳鼻咽喉科講座	助教(医科)	崎川 慶	脳の萎縮と機能の多面的解析による嗅覚認知障害メカニズムの解明
	耳鼻咽喉科外科学講座	助教(医科)	大塚 康平	母乳の限界濾過によるたんぱく質濃縮方法の開発
	小児内科学講座	助教	渡邊 雄一	変異型PNPLA3に起因する非アルコール性脂肪肝の発症メカニズム研究
薬学部	基礎薬学講座	助教	山崎 喜貴	中枢神経系に作用する薬物の中毒時の薬物動態解明
	基礎薬学講座	助教	栗本慎一郎	加齢性疾患の治療・予防を志向したGLS1阻害作用を有する天然薬物の探索
	臨床薬学講座	講師	村瀬 礼美	レゾラフェニブ投与患者における皮膚障害への脂質メディエーターの関与の検討
	臨床薬学講座	講師	磯部 順哉	食道がん患者における免疫チェックポイント阻害剤の治療効果決定因子の探索
病院長	病院薬剤学講座	助教(薬科)	中嶋 宏太	バラシクロビルによる薬剤性脳症発症メカニズムの解明

海外留学諸活動 3件（申請件数：3件）

学 部	所 属	職 名	氏 名	研究課題
医学部	整形外科講座	助教(医科)	百々 悠介	脊椎外科手術の術後リスクファクター解明
	産婦人科学講座	助教	安井 理	・3D超音波法を使用した、特に胎児発育不全症例における胎児発育の評価
				・3D超音波法を使用した胎帯静脈血流による胎児健康性の評価
歯学部	口腔解剖学講座	助教	藤川 芳織	組織形成過程におけるTrps1転写因子の役割

学業成績優秀賞 受賞者決定

昭和大学学業成績優秀賞は、学部および看護専門学校学生の学業に対する努力をたたえ、学生の学習意欲を喚起することを目的として平成27年12月に制定された。前年度の学業成績が極めて優秀で、人間的にも非常に優れていると判断された学生をそれぞれ1名ずつ選出する制度で、今年度は次の学生が表彰された。

令和4年度 学業成績優秀賞受賞者	
医学部	2年 吉田 壘
	3年 田嶋ひな子
	4年 金浜 七海
	5年 福島 仰輝
	6年 平野 真穂
歯学部	2年 長谷 瞳
	3年 小岩井泉希
	4年 市川 裕大
	5年 柴本 康太
	6年 片山 美央
薬学部	2年 與那覇蒼生
	3年 中道 万結
	4年 飯島 竜平
	5年 今井 唯人
	6年 若槻 真由
保健医療学部	2年 林 穂乃花 (看護学科)
	3年 龍田日向子 (理学療法学科)
	4年 今西 充希 (作業療法学科)
看護専門学校	2年 本村 結花
	3年 大内 奎

上條最優秀論文賞 決定

昭和大学上條最優秀論文賞は、上條秀介博士からのご寄付を奨学基金として、本学研究者の研究活動を促進することを目的に、令和2年に制定された。今年度は、大規模ランダム化比較臨床試験により、高リン酸血症を呈する血液透析患者において、カルシウム含有リン吸着薬とカルシウム非含有リン吸着薬の心血管疾患リスクに与える影響を検証し、両者には差がないことを明らかにした緒方浩顕教授が表彰された。リン吸着薬を比較検証した大規模臨床試験は初めてであり、世界4大医学雑誌である『JAMA』(impact factor: 56.274)に掲載された。

筆頭著者	論文名
医学部医学教育学講座 教授 緒方 浩顕 (勤務地：横浜市北部病院 医療教育支援室)	Effect of Treating Hyperphosphatemia With Lanthanum Carbonate vs Calcium Carbonate on Cardiovascular Events in Patients With Chronic Kidney Disease Undergoing Hemodialysis: The LANDMARK Randomized Clinical Trial.

井上晴洋教授が受賞 米国外科内視鏡学会 最高賞

井上晴洋教授(医学部外科学講座消化器一般外科)は、990年に設立され、内視鏡外科領域では、世界的にもっとも権威のある学会といえる。井上教授は、いまでは国際的にも標準治療となつた食道アカラシアに対するPOEM(Per-oral endoscopic myotomy)を開発が高く評価され、同賞に選定された。



井上晴洋教授(江東豊洲病院消化器センター長)

同学会は、低侵襲手術として知られる腹腔鏡下胆嚢摘出術の黎明期にあたる1

令和4年度 上條奨学賞 受賞者9名決まる

昭和大学上條奨学賞は、上條秀介博士の還暦記念(昭和28年12月22日)の折に、上條博士からいただいたご寄付を奨学基金とし、昭和31年から表彰が始まった。研究業績ならびに教育功績の2部門からなり、各学部、富士吉田教育部および学長からの推薦により、今年度は9名の受賞者が選出された。

研究業績部門

医学部 内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌内科学部門 講師 寺崎 道重



「動脈硬化症に対するCD36-CD36経路の治療戦略」

この度は大変名譽ある上條奨学賞を賜り誠に光栄に存じます。日頃より温かいご指導をいただきありがとうございます。山岸昌一教授をはじめ、お力添えをいただきました。関係各位の皆様により御礼申し上げます。

留学先のカロリンス力研究所で膵β細胞再生にcyclin-dependent kinase 5(CDK5)

歯学部 高齢者歯科学講座 准教授 古屋 純一



「高齢者の口腔機能と咀嚼・嚥下機能と心身機能との関連」

このたびは大変名譽ある上條奨学賞を賜り、光栄に存じます。ご指導頂きました佐藤裕二教授をはじめ、ご協力を賜りました高齢者歯科学講座の先生方、関係各位に心より御礼申し上げます。

私は、高齢者の高頻度治療である有床義歯と咀嚼・嚥下障害を専門とし、一般

薬学部 基礎医療薬学講座 薬理学部門 准教授 柴田 佳太



「急性腎障害に対する新たな治療薬の創成に向けて」

この度は上條奨学賞を賜り、大変名譽なことで光栄に存じます。本研究の発展のためご指導いただきました野部浩司教授をはじめとする薬理学部門の先生方、木内祐二センター長をはじめとする薬理学研究センターの先生方、さらに学内外の共同研究者にこの場をお借りして御礼申し上げます。急性腎障害は、慢性腎臓病の発症リス

保健医療学部 作業療法学科 准教授 三橋 幸聖



「歩行における仙骨表面電気刺激による推進効果の解析」

この度は名譽ある上條奨学賞を賜り大変光栄に存じます。今回の受賞に際し、これまで研究に際してご指導下さいました先生方やご協力頂いた多くの方々、厚く御礼申し上げます。本研究では、腰部体表上から電気刺激を加えることによる

医学部 医学教育学講座 教授(員外) 高宮 有介



「プロフェッショナルリズム教育の構築」

この度は名譽ある上條奨学賞を賜り、大変光栄であり厚く御礼申し上げます。今回の受賞は、小風曉医学部長、泉美貴教育委員長を始め、医学教育学講座の皆様のご理解とご協力のおかげであり心より感謝いたします。私は医学部の新カリキュラムにおいて、行動医学・プロフェッショナルリズム運営委員会(以下委員会)の責任者として、6年間一貫したプロフェッショナルリズム教

歯学部 歯科保存学講座 美容歯科学部門 教授 真鍋 厚史



「歯科保険診療に関する学生及び職員教育」

第12回昭和大学学祖祭におきまして大変名譽ある上條奨学賞(教育功績部門)をいただき誠に光栄に存じます。また小口理事長、久光学長、横歯学部長を始めとする昭和大学の皆様にご感謝申し上げます。私は今から15年前、泌尿器科の故吉田英機名誉教授から健康保険の重

薬学部 臨床薬学講座 臨床病態学部門 准教授 谷岡 利裕



「生理から病態・薬物治療に至る体系的・段階的学修プログラムの実践」

この度は名譽ある上條奨学賞を賜り大変光栄に存じます。今回の受賞は、中村明弘薬学部長、巖本三壽教授をはじめとする薬学部の皆様のお力添えによるものであり、心より御礼申し上げます。チーム医療において、薬剤師は患者情報と共有し、病態・薬物治療について検討

保健医療学部 理学療法学科 教授 中村 大介



「保健医療学部における進級試験及び卒業試験システムの構築」

このたびは名譽ある上條奨学賞(教育功績部門)を賜り、大変光栄であり厚く御礼申し上げます。今回の受賞は、これまでご指導を賜りました下司映一前保健医療学部長をはじめとする学部教育職員の皆様のご理解とご協力のおかげであり、この場を借りて心より感謝申し上げます。

富士吉田教育部 教授 田中 周一



「人間性豊かな医療人育成を目指した初年度学部連携教育への取り組み」

このたび上條秀介先生のお名前を冠した名譽ある賞を賜り、まことに光栄に存じます。今回の受賞は私ひとりでは成し遂げることのできない教育業績の賜物です。倉田知光教育部長をはじめとする富士吉田教育部の多くの先生方からの支えと導きにあらためて感謝してまいります。

健康応援オーケストラ
株式会社 **メディセオ**

mediceo

東京本社/〒104-8464 東京都中央区八重洲二丁目7番15号 TEL/03 (3517) 5050 (代)
URL/http://www.mediceo.co.jp

令和3年度 学校法人昭和大学 決算の概要

令和3年度学校法人昭和大学の決算は、令和4年5月17日の評議員会で承認頂き、同月27日の評議員会にて報告しました。令和3年度も令和2年度に続き、新型コロナウイルス感染症の影響が表れています。職員一人ひとりが感染防止対策を徹底した上で、附属病院全体で128床の新型コロナウイルス感染症病床を確保し、積極的に感染者を受け入れました。通常患者の受け入れも並行した結果、医療収入は予算を大きく上回ることでできました。コロナ禍の状況下においても教育環境を充実すべく、旗の台キャンパスに教育研修棟を建築しました。学部学生の実習・演習や卒業研修においては基本的な手技や専門的技術の修練の場、リカレントカレッジにおいては社会人のアカデミックな学びの場として活用しています。外部資金の獲得は、私立大学等経常費補助金の交付額が全国3位となり、前年度の5位からさらに順位が上がりました。

支出の部の主要科目は、品、図書などの設備関係支出は8億8,554万円の増、12億9,600万円の増額で

令和3年度学校法人昭和大学の決算は、令和4年5月17日の評議員会で承認頂き、同月27日の評議員会にて報告しました。令和3年度も令和2年度に続き、新型コロナウイルス感染症の影響が表れています。職員一人ひとりが感染防止対策を徹底した上で、附属病院全体で128床の新型コロナウイルス感染症病床を確保し、積極的に感染者を受け入れました。通常患者の受け入れも並行した結果、医療収入は予算を大きく上回ることでできました。コロナ禍の状況下においても教育環境を充実すべく、旗の台キャンパスに教育研修棟を建築しました。学部学生の実習・演習や卒業研修においては基本的な手技や専門的技術の修練の場、リカレントカレッジにおいては社会人のアカデミックな学びの場として活用しています。外部資金の獲得は、私立大学等経常費補助金の交付額が全国3位となり、前年度の5位からさらに順位が上がりました。

令和3年度 資金収支計算書

(単位：円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	9,294,905,000	人件費支出	52,553,780,404
手数料収入	396,544,940	教育研究経費支出	56,456,406,246
寄付金収入	639,981,225	管理経費支出	3,825,266,532
補助金収入	14,906,981,211	借入金等利息支出	201,756,257
資産売却収入	1,283,886,474	借入金等返済支出	2,167,920,000
付随事業・収益事業収入	1,999,618,851	施設関係支出	13,175,175,318
医療収入	107,182,433,387	設備関係支出	3,459,799,195
受取利息・配当金収入	206,699,489	資産運用支出	11,393,030,715
雑収入	2,429,866,777	その他の支出	9,727,322,099
借入金等収入	220,000,000		
前受金収入	1,951,564,373		
その他の収入	28,937,727,458		
資金収入調整勘定	△ 24,284,436,663	資金支出調整勘定	△ 10,571,609,057
前年度繰越支払資金	28,397,886,543	翌年度繰越支払資金	31,174,811,356
収入の部合計	173,563,659,065	支出の部合計	173,563,659,065

令和3年度 事業活動収支計算書

(単位：円)

教育活動収支		特別収支	
事業活動収入の部		事業活動収入の部	
学生生徒等納付金	9,294,905,000	資産売却差額	82,200,960
手数料	396,544,940	その他の特別収入	1,523,942,736
寄付金	660,579,769	特別収入計	1,606,143,696
経常費等補助金	13,625,898,480	事業活動支出の部	
付随事業収入	1,907,612,509	資産処分差額	1,486,953,116
医療収入	107,182,433,387	その他の特別支出	143,039,642
雑収入	2,262,749,088	特別支出計	1,629,992,758
教育活動収入計	135,330,723,173	特別収支差額	△ 23,849,062
事業活動支出の部		基本金組入前当年度収支差額	14,331,731,348
人件費	52,641,493,387	基本金組入額合計	△ 12,354,391,654
教育研究経費	63,925,216,073	当年度収支差額	1,977,339,694
管理経費	4,448,185,531	前年度繰越収支差額	△ 107,272,910,527
徴収不能額等	57,197,346	翌年度繰越収支差額	△ 105,295,570,833
教育活動支出計	121,072,092,337		
教育活動収支差額	14,258,630,836		
教育活動外収支			
事業活動収入の部			
受取利息・配当金	206,699,489		
その他の教育活動外収入	92,006,342		
教育活動外収入計	298,705,831		
事業活動支出の部			
借入金等利息	201,756,257		
その他の教育活動外支出	0		
教育活動外支出計	201,756,257		
教育活動外収支差額	96,949,574		
経常収支差額	14,355,580,410		

貸借対照表

令和4年3月31日現在 (単位：円)

資産の部		負債の部	
固定資産	187,935,732,517	固定負債	28,544,199,501
有形固定資産	147,948,994,812	流動負債	16,858,830,313
特定資産	31,410,882,816	負債の部合計	45,403,029,814
その他の固定資産	8,575,854,889	純資産の部	
流動資産	54,115,490,365	基本金	301,943,763,901
		繰越収支差額	△ 105,295,570,833
		純資産の部合計	196,648,193,068
資産の部合計	242,051,222,882	負債及び純資産の部合計	242,051,222,882

額で執行率は79.6%となりました。これら以外の科目では借入金等返済支出、資産運用支出等があります。

二、事業活動収支について
事業活動収支は企業会計の損益計算に近いもので収支均衡状態を測定し、経営状況を明らかにするものです。諸活動の収入を合算した事業活動収入の合計は、1,372億3,557万円となり、予算より82億7,516万円の増額となりました。科目ごとの金額は資金収支と重複しますので主要科目の構成割合を示します。学生生徒等納付金は6.8%、経常費等補助金は10.9%、医療収入は78.1%となりました。一方、事業活動支出の部合計は1,229億3,844万円となり、支出合計は予算より11億4万円の増額となりました。人件費は42.8%、教育研究経費は52.0%、管理経費は3.6%となりました。なお、資金の動きを伴わない退職給付引当金繰入額19億1,474万円の増額、減価償却額80億6,808万円が教育研究経費と管理経費に含まれています。新型コロナウイルス感染症の治療にあたる医療従事者に対してご支援いただきました医療資材等も資金の動きを伴わない現物寄付として6,186万円が計上されています。基本金組入前当年度収支差額は、143億3,173万円の収入超過、黒字となり、事業活動収支差額は10.4%となりました。基本金組入額12億5,439万円を引いた当年度収支差額は、19億7,734万円の収入超過となりました。

三、貸借対照表について
令和4年3月31日現在の財産状況を示しております。固定資産(土地・建物・機器備品・特定資産他)と流動資産(現金預金・未収入金他)の資産の部合計は2,420億5,122万円で、前年度末と比べて14億8,944万円の増加となりました。主な変動要因として、有形固定資産では土地が99億3,380万円の増加、建物が23億988万円の増加、建物8,852万円の減少となり、8,852万円の減少となりました。特定資産では退職給付引当特定資産が退職金の支払に充てたため16億円減少し、校地拡充引当特定資産は鷺沼校地の取得に充てたため14億8,308万円減少しました。また、将来構想を実現するために新キャンパス整備引当特定資産を新設し、10億円を繰り入れられました。当年度より始まった学内預金制度の資金は学内預金引当特定資産として、支払資金と区分して保全管理されています。支払資金にあたる現金預金は27億7,693万円の増加となりました。一方、固定負債(長期借入金・退職給付引当金他)と流動負債(短期借入金・未払金他)の負債の部合計は45億4,030万円で、前年度末と比べて1億5,771万円の増加となりました。長期借入金は21億8,792万円を返済して減少しましたが、未払金と学内預金預り金が増加したことが負債増加の要因です。

現金預金・特定資産等の資産も同額増加しておりますので、負債のみが増加したわけではありません。資産の部合計から負債の部合計を差し引いた正味財産は1,966億4,820万円で、前年度より143億3,173万円の増加となりました。

*本学は財務情報の公開の一端として、当法人の「利害関係者に財務諸表等の閲覧を行います。また、昭和大学ホームページにも財務諸表を公開します。

医学堂書店



昭和大学 富士吉田の天然水

各種グッズも取り扱っております

- ・昭和大学 オリジナルワイン
- ・ポロシャツ など販売中!

昭友商事株式会社
TEL 03-3784-8280
http://www.shoyu-trading.com/

品川区 旗の台 電話(03) 3783-9774

お気軽にご相談を!!

◆万が一のための保障準備

◆住宅ローン・資産運用 など



お問い合わせ・ご予約は

三井住友銀行 旗ノ台支店

東京都品川区旗の台1-4-15

TEL. 03-3785-3012



成しており、補助金交付の表示区分となっております(財務担当理事 中村明弘)

特別奨学生・

シンシアー奨学生採用式

5月23日、令和4年度昭和大学特別奨学生・シンシアー奨学生採用式を上條記念館で挙行了。今年度は、特別奨学生として医学部5年生15名、歯学部5年生5名、薬学部5年生7名のあわせて27名、シンシアー奨学生として医学部2年生5名、3年生5名、歯学部2年生3名、3年生3名、薬学部2年生3名、3年生3名、保健医療学部2年生3名、3年生3名のあわせて28名が採用された。



挨拶：久光正学長

昭和大学特別奨学金は、4年次の成績が上位で、卒業後は本学大学院に進学し、引き続き本学において専任教育職員として教育・研究・臨床の分野で大学の発展のために貢献する意思があることが採用の条件になっている。奨学生には5年次と6年次の授業料相当額の奨学金が給付され、大学院に進学した場合も同様に奨学金が給付される。



謝辞を読み上げる奨学生代表

久光正学長は挨拶で「特別奨学生・シンシアー奨学生は、本学の建学の精神『至誠一貫』を体現し、優れた医療人を育てて世に輩出するため、卒業後も、昭和大学で更に研究を続け、後輩を育成する教育者・研究者にな



式場の様子

認定看護師教育センター

開講式

6月1日、令和4年度認定看護師教育センター開講式を上條記念館で挙行了。同センターは、質の高い医療を提供するマネジメント能力を有した看護師を育成し、国民の健康と安寧に貢献できる高度な看護実践者である認定看護師として社会に送り出すことを目的に

設置された。令和2年度に1期生を迎え、本年度は3期生が学ぶ。

久光正学長は告辞において「皆さんは看護の深い知識や専門的な技術を習得し、本学附属病院で各専門分野の学修を深めます。本学の建学の精神である『至誠一貫』を体現し、ここ昭和大学で高度な技術と精神を育んでいただけるよう、期待しています」と述べた。



挨拶：小川良雄リカレントカレッジプリンシパル

小川主任は祝辞にて「多くの皆さんが本学の課程を受講していただき嬉しく思います。既にキャリアを積んだ方が更なる向上を目指すことが医療現場の活性化につながり、発展に繋がる大変素晴らしいことです。ぜひ



挨拶：三村洋美認定看護師教育センター長

三村認定看護師教育センター長は挨拶で「お配りした受講証のストラップは本日ここに集う皆さんのキャリアが空高く伸びていくことを祈り、空色にしました。ぜひ誇りを持ってストラップを身に付けて、学内を歩き、様々な経験をしてください」と語った。

大いに学び、そして大学にもフィードバックをしていただき相互に高め合ってください」と新入生の成長と奮闘を祈った。小川良雄リカレントカレッジプリンシパルは挨拶で自身の臨床医としての経験を語りながら「膨大なカリキュラムを10か月という短い期間で消化するとてもタフな期間になります。3月の修了発表会では深い考察とグループの結束を期待しています」と述べた。



開講式の様子

令和4年度 科学研究費助成事業 交付内定

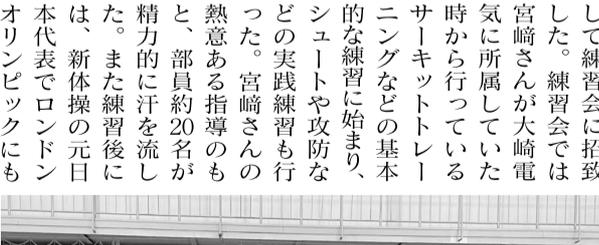
令和4年度の科学研究費助成事業の交付が内定し、本学は昨年度より4件少ない313件が採択され、総計で3億873万円が交付される。同事業は、人文学・社会

令和4年度 科学研究費助成事業交付内定状況

年度	令和4年度	
	件数	金額(円)
総計	313	308,730,000
学部・研究所別内訳		
医学部	146	136,330,000
歯学部	96	107,200,000
薬学部	33	32,700,000
保健医療学部	24	15,400,000
富士吉田教育部	3	2,300,000
臨床薬理研究所	5	8,700,000
発達障害医療研究所	3	3,200,000
先端がん治療研究所	1	1,300,000
国際交流センター	1	700,000
法人本部	1	900,000
研究種目別内訳		
新学術領域研究	2	3,800,000
基盤研究(B)	9	31,200,000
基盤研究(C)	180	154,630,000
挑戦的研究(萌芽)	3	3,900,000
若手研究(B)	1	(※) 0
若手研究	113	105,700,000
国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B))	2	5,900,000
研究活動スタート支援	3	3,600,000

※令和3年度延長課題のため、本年度分の入金なし

5月8日、昭和大学ハンドボール部が元日本代表の宮崎大輔さん(現アースフレックス選手兼任監督を講師として練習会に招致した。練習会では宮崎さんが大崎電気に所属していた時から行っているサーキットトレーニングなどの基本的な練習に始まり、シュートや攻防などの実践練習も行った。宮崎さんの熱意ある指導のもと、部員約20名が精力的に汗を流した。また練習後には、新体操の元日本代表でロンドンオリンピックにも



前列右から5番目が宮崎さん、後列一番左が深瀬さん

昭和大学リカレントカレッジ

秋期プログラム募集開始 講座紹介第1弾

7月1日より、秋期プログラムの受講生募集を開始しました。全34講座が開講予定の秋期プログラムでは、専門的な知識の習得を目指す講座やフィールドワーク・ワークショップを行う講座など、多彩なラインナップを取り揃えており、昭和大学同窓生が講師を務める講義も開講予定です。今回は15講座を紹介いたします。お申し込み締め切りは9月11日となっておりますので、ご興味のある方はぜひお問い合わせください。

講座名	講師(敬称略)
刻書入門	新井平八郎
あなたも陥る身近な犯罪	城 祐一郎
大切な人や自分を癒す手軽なケア ～看護・介護の視点から日々の生活へ～	田中 晶子 他
オリンピックトレーナーが伝える 40歳からのセルフコンディショニング～変化していくカラダとうまく付き合おう!～	曾我 武史
筋肉は生きる力! ～加齢に負けず筋肉の力でアクティブに生きる方法～	石田 良恵
呼吸で変わるコミュニケーション力 ～呼吸と心のつながりを理解し 心豊かに生きる～	政岡 ゆり
医療従事者のための英会話講座(基礎編、基礎+応用編)	クリス シリー 他
心も身体も健康に、夢を叶えるあらたな一歩 ～メモ書きワークで今日から人生を変えるトレーニング～	高宮新之介 他
ICUにおける急性期リハビリテーション専門職の養成	田代 尚範 他
若手営業職、MRのための “営業を楽しみながら、業績を上げ続ける人”養成講座	藤本 康久
筋肉をつけて軽快な毎日を送ろう～筋トレと栄養のサイエンス～	蜂須 貢 他
見て・触れて・作って学ぶ漢方薬～漢方薬・生薬入門～	川添 和義
傷つきのある子どもとの関わり～院内学級の視点から～	副島 賢和
歴史に隠れた病気を探る	小川 良雄
スポーツ現場で役立つ医学的知識	田村 将希 他

問い合わせ

昭和大学リカレントカレッジ事務室(03-3784-8143)
次号では引き続きプログラム紹介第2弾を掲載します。



昭和大学サポート寄付制度にご協力いただいた方

創立100周年に向けてへの寄付
【同窓】
飯島 裕之 様(歯学部・1回生)

各クラブ・学生会への寄付
【同窓】
昭和大学アメリカンフットボール部OB会 様

教育研究協力資金への寄付
【父母】
中川 智和 様
【一般】
株式会社ジェイ・シー・ティ 様